

よう強く要請する。
(衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、総務大臣あて)

産後ケア体制の支援強化を求める意見書

出産により女性の心身には大きな負担が生じます。特に出産直後の1か月間は身体的な負担に加え、急激なホルモンバランスの変化により、精神的に不安定になる傾向が強く、十分な休養とサポートが必要です。
良好な母子の愛着形成を促進するうえで、出産直後の1か月間が最も大事な時期であり、更には産後早期の親子関係が虐待や育児放棄の予防・早期発見などの役割も果たすといわれています。従って、出産直後の母親への精神的・身体的なサポートは欠かせないものとなっております。

国は平成26年度予算に、出産後の女性の心身をサポートする「妊娠・出産包括支援モデル事業」を計上しました。少子化対策を進めるにあたって「産後ケア対策」は喫緊の課題であり、早急に確立する必要があると見られます。よって中野区議会は政府に対し、以下の項目の実現を強く求めるものです。
1 「妊娠・出産包括支援モデル事業」を着実に実施すること。その上で、本事業の成果を速やかに検証し、全国の自治体で円滑に産前・

産後の支援、特に産後ケアを提供できる体制を構築すること。
2 モデル事業の展開にあたっては、経済的な理由により、産後ケアが受けられないことがないように、利用者負担軽減策を同時に実施すること。
3 単なる家事支援ではなく、産後の母子のこころとからだの適切なケアが提供できるよう、産後ケアを担う人材育成を目的とした研修を行うこと。
(内閣総理大臣、厚生労働大臣、内閣府特命担当大臣(少子化対策)あて)

「危険ドラッグ」の根絶に向けた総合的な対策の強化を求める意見書

危険ドラッグは大麻や覚せい剤と同様に、人体への健康被害と、その使用により他者に危害を加える事例が発生するおそれがあり、好奇心などから安易に購入したり、使用したりすることへの危険性が強く指摘されています。
厚生労働省は、昨年3月から「包括指定」を導入し、成分構造が似た物質を一括で指定薬物として規制しました。また、本年4月には、指定薬物は単純所持が禁止されました。しかし、指定薬物認定には数か月を要し、その間に新種の薬物が出回ることにより、取り締まる

側と製造・販売する側で「いちごっこ」となっています。また、危険ドラッグの鑑定には簡易検査方法がなく、捜査に時間がかかることも課題とされています。
よって、中野区議会は政府に対し、危険ドラッグ根絶に向け総合的な対策を強化することを強く求めます。
1 インターネットを含む国内外の販売・流通等に関する実態調査及び健康被害との因果関係に関する調査・研究の推進、人員確保を含めた取締体制の充実を図ること。
2 簡易鑑定ができる技術の開発をはじめ、鑑定時間の短縮に向けた研究の推進、指定薬物の認定手続きの簡素化を図ること。
3 薬物乱用や再使用防止のために、「危険ドラッグ」の危険性の周知及び学校等での薬物教育の強化、相談体制・治療体制の整備を図ること。

(内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、国家公安委員会委員長あて)

閉会中の委員会の動き
平成26年7月～9月

- 総務委員会
7/29 報告6件を聴取
9/1 報告9件を聴取
区民委員会
9/1 報告8件を聴取
厚生委員会
8/29 報告11件を聴取

採択

- (26) 第9号陳情 国に手話言語法制定を働きかける意見書を提出することについて
(意見書提出) — みなす採択

不採択

- (26) 第10号陳情 長期に留する非正規滞在外国人住民を正規化し、誰もが希望の持てる社会を築くための意見書提出を求める陳情 — 賛成少数

継続審査

- (総務委員会付託)
(26) 第7号陳情 日朝国交正常化実現について
(26) 第11号陳情 労働者保護のルールの見直しについて

陳情の

審議結果

第3回定例会における陳情の審議結果は、次のとおりです。()内の数字は受理した年です。

- 建設委員会
8/29 報告17件を聴取
子ども文教委員会
7/25 報告3件を聴取
8/29 報告12件を聴取
中野駅周辺地区等整備特別委員会
7/23 葛西駅の駅前駐輪場を視察
8/22 報告4件を聴取
震災対策特別委員会
8/29 報告7件を聴取
地域支えあい推進特別委員会
8/22 報告5件を聴取
議会運営委員会
8/28 第3回定例会の日程などを協議
9/4 第3回定例会の招集日の確認や日程などを協議

今後の議会日程

現在予定されている議会日程は、次のとおりです。
●第4回定例会(予定)
11月26日～12月9日
●閉会中の委員会
議会運営委員会11月19日
議会日程は変更されることとあります。詳しくは、中野区議会ホームページまたは区議会事務局へ。

道路大会に参加



第25回東京都道路整備事業推進大会が、10月30日、日比谷公会堂で開催されました。

この大会は、東京の交通渋滞の緩和や安全で快適なまちづくりのために、道路、橋りょう、鉄道連続立体交差の整備などの推進を図ることを目的としています。

中野区からは、議員代表のほか、関係職員などが参加しました。

大会では、国会・政府・都に対してより良い道路整備を求める宣言や道路整備財源の充実強化などを求める決議を行いました。

意見の分かれた案件 (第3回定例会)

[○:賛成 ×:反対]

Table with columns: 件名, 会派名等(議員数), 自(3), 民(9), 公(5), 共(4), 民主(2), 無所属(7), 結果. Rows include items like '中野区行政財産使用料条例の一部を改正する条例' and '平成25年度中野区一般会計歳入歳出決算の認定について'.

※会派等の略称 [自民:自由民主党議員団、公明:公明党議員団、共産:日本共産党議員団、民主:中野区議会民主党議員団、みんな:みんなの党、無所属:無所属議員] 議員数は議長を除く。無所属議員については、会派と同様の扱いで掲載しています。